

3種類のセキレイ見つけた！ 清瀬の野鳥

自然を観察してみよう

R2,11,28

空堀川にも冬が近づいてきました。広葉樹が葉を落とす晩秋から冬は、野鳥の観察のしやすい時期ですね。

●ハクセキレイ・セグロセキレイ・キセキレイ スズメ目セキレイ科セキレイ属

春先から初秋にかけて空堀川ではハクセキレイしか見かけなかった（もしかしたら、気が付かなかっただけで、いたのかもしれませんが…）のですが、秋も深まって来た11月中旬から、キセキレイとセグロセキレイも見かけるようになりました。日本名で単に「セキレイ」という名前の種類はいませんが、主に3種類が住んでいます。この3種類は渡り鳥ではない留鳥（りゅうちょう：一年中居る）でセグロセキレイは日本固有種とされています。主な食べ物は水中の昆虫や小さな虫、蜘蛛、ミミズなどですが雑食で植物の実なども食べ、河原や野原、校庭などで見かけます。警戒心が弱く、近づいて観察することができます。白黒ツートンカラーで、長めの尾を上下にピンピンと跳ね上げているので、見分けやすいです。時折、ハクセキレイがセグロセキレイを追い回していましたね。セグロセキレイの額の白いラインが格好良いですね、

ハクセキレイ (R2,11,23)



セグロセキレイ (R2,11,23)



キセキレイ (R2,11,23)



●冬間近、鳥が群れるようになりました。

秋も深まり冬が近づき、いろいろな鳥の群れを見かけるようになった気がします。普段から群れている種類も群れの大きさが大きくなっているようです。先日は優雅にコサギたちが空堀川の上空をくるくると舞っていました。ムクドリも大きな群れを作って騒がしく電線にとまっていたいました。



空を舞うコサギ (R2,11,23)



電柱に群れるコサギ (R2,11,23)



小魚と獲るコサギ (R2,11,24)



ムクドリ (R2,11,15)



スズメ (R2,11,23)



ヒヨドリ (R2,11,23)

? 冬になると群れを作る鳥たちがいるようですが何故でしょうか？
その分けを考えて見ましょう！